

タイトル

# Reserator Resurrection Legacy Cooling — 18年越しの挑戦

2008年に販売された外付け水冷キット

ZALMAN Reserator XT Blackで現代ハイエンドCPU  
intel Core Ultra 9 285Kを冷やせるのか挑戦



## コンセプト

時代に取り残された冷却か、それとも…まだ戦える遺産か。  
2008年の外付け水冷で、現代のハイエンドPCに挑む。  
Legacy Coolingの真価を、今ここで証明する。

## System

CPU Intel Core Ultra 9 285K

メモリー V-Color CU-DIMM DDR5-8800 CL42-56-56 48GB(24GBx2枚組)

GPU ASUS ROG-STRIX-RTX3090-O24G-GAMING

マザーボード ASUS ROG STRIX B860-I GAMING WIFI



## Restoration (経年劣化) & Rebuild (内部再構築)

長期保管されていたReserator XT 経年劣化による内部パーツ損傷

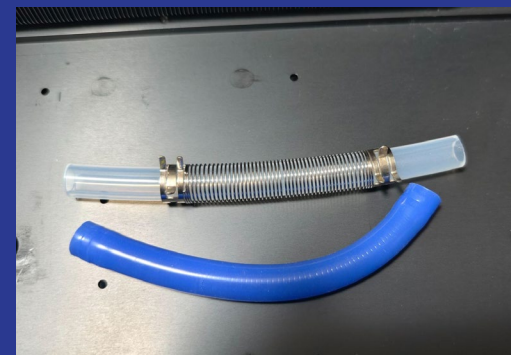
- 内部シリコンチューブ破損
- 排出用プラスチックパーツ破損
- ゴムパッキン劣化により水漏れ

信頼性とメンテナンス性向上のため部品交換

一部の部品は古くて手に入らない物がある為、本水パーツを代用し加工

変更内容

- 青色シリコンチューブ → 透明シリコンチューブ
- 排出 / 注入口 → G1/4 パススルーフィッティング化(水路拡張)
- 内部のすべてのゴムパッキン新品交換



## Silent Upgrade実施

リビルドだけでは終わらない。  
Silent Upgradeとしてファンを刷新。

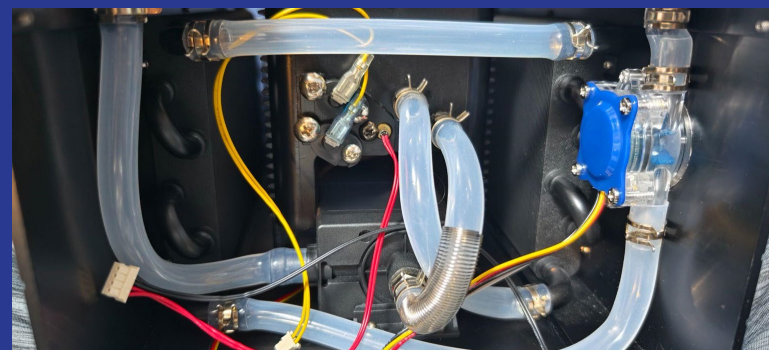
ZALMAN ZF1425ATF → Noctua NF-A14 FLX

1100rpm / 31.6dB → 1200rpm / 19.2dB

回転数はほぼ据え置き。それでいて、静音性は大幅改善。

≒体感で“別物レベル”の静音化

冷却はそのままに、ノイズだけ現代化。



## 結論

2008年の外付け水冷 Reserator XT による冷却性能検証

Cinebench 2026

FAN AUTO 平均温度：約75°C / 最大温度：85°C

## 結果

- ・ 現代ハイエンド環境でも実用温度内に収まる
- ・ 致命的な冷却不足は見られない

## 結論

適切なアップデートを施せば、現代環境でも十分に通用する冷却ソリューションである。

## Closing

**Reserator Resurrection** — 18年越しの冷却は、今もなお戦える —

